

第2章 沼津市の公園緑地の方針

2-1. 沼津市のまちづくり・公園緑地の現状

(1) 都市の現状

① まちづくりの将来像

本市では、「第4次沼津市総合計画」において、「人と環境を大切にする県東部広域拠点都市・沼津」を将来像とし、まちづくりを進めていくこととしています。



図 まちづくりの方針（出典：第4次沼津市総合計画）

また、「沼津市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、『都市的魅力と自分らしい生活を楽しめる「ぬまづの暮らし」の実現』を将来のまちの姿として位置づけ、以下の基本的視点とその内容に基づいた4つの基本目標と施策の方向を定めています。

《基本的視点》

① 若年層や子育て世代の人口流入を促進し、人口流出を抑制する。

本市から東京圏や近隣市町への人口流出に歯止めをかけるため、雇用の場の確保と、自然に恵まれ、都会的で暮らしやすいまちの魅力を市内外へ発信し、若年層や子育て世代の人口減少を抑制する。

② 交通利便性と地域資源を活かし、交流人口の拡大を図る。

東京圏との近接性や交通利便性、豊かな自然環境をはじめ、歴史・文化遺跡、数多くの特産品などの多種多様な地域資源を活かし、交流人口の拡大を図る。

③ 若い世代の就労・結婚・子育てへの不安を解消し、幸せを感じる暮らしを実現する。

人口減少を克服するために、若い世代が安心して就労、結婚、妊娠、出産、子育てができ、本市で暮らすことに幸せを感じられるような社会経済環境を整備する。

④ 地域の特性に即して地域課題を解決する。

人口減少に伴う地域の変化に柔軟に対応し、地震津波対策など地域が直面する課題を解決し、地域の中において安全・安心で心豊かな生活が将来にわたって確保されるようにする。

沼津市が行う4つの基本目標と施策の方向

1 安定した雇用を創出する

【施策の方向】

- 地場産品の競争力強化と経営の安定化
- 新たな仕事づくりと雇用の創出
- 地域産業を担う人材の確保・育成
- 立地環境を活かした企業誘致



2 新しい人の流れをつくる

【施策の方向】

- まちなか居住の推進と都市的魅力の向上
- "ぬまづ暮らし"の魅力を発信し移住を促進
- 観光資源を最大限活用した交流人口の拡大
- 外国人の誘客とおもてなしの充実



3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶える

【施策の方向】

- 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現
- 若い世代の経済的安定
- 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援
- 子ども・子育て支援の充実 ● 沼津らしい子ども教育の更なる推進



4 災害に強く、暮らしやすい地域社会をつくる

【施策の方向】

- 災害に強い安全・安心な生活環境づくり
- 便利で快適な居住環境の整備
- 共に支え合う地域コミュニティの充実



図 沼津市が行う4つの基本目標と施策の方向（出典：沼津市まち・ひと・しごと創生総合戦略リーフレット）

②まちづくりの方針

まちづくりの方針として「第2次沼津市都市計画マスタープラン」において、持続可能なまちづくりを基本としつつ、様々な社会情勢の変化に対応すべく「4つの視点のまちづくり」を戦略的に展開していくこととしています。

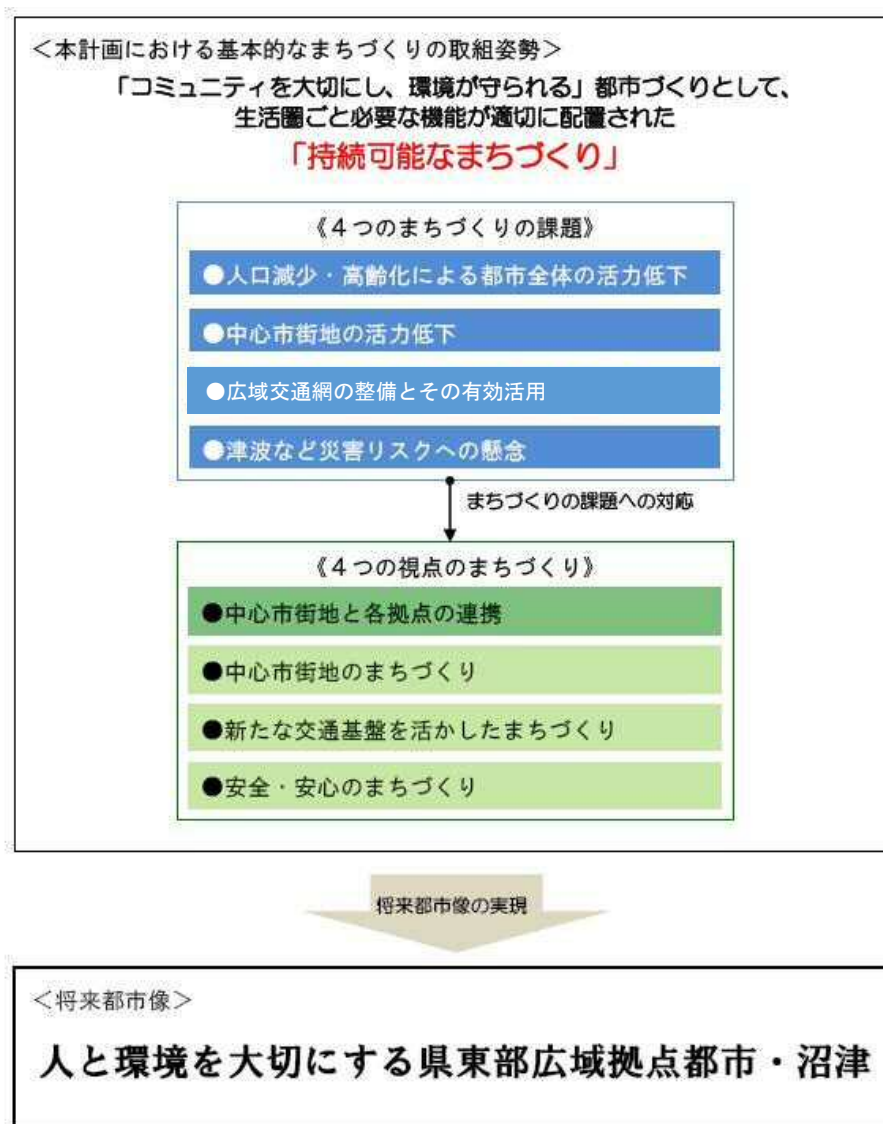
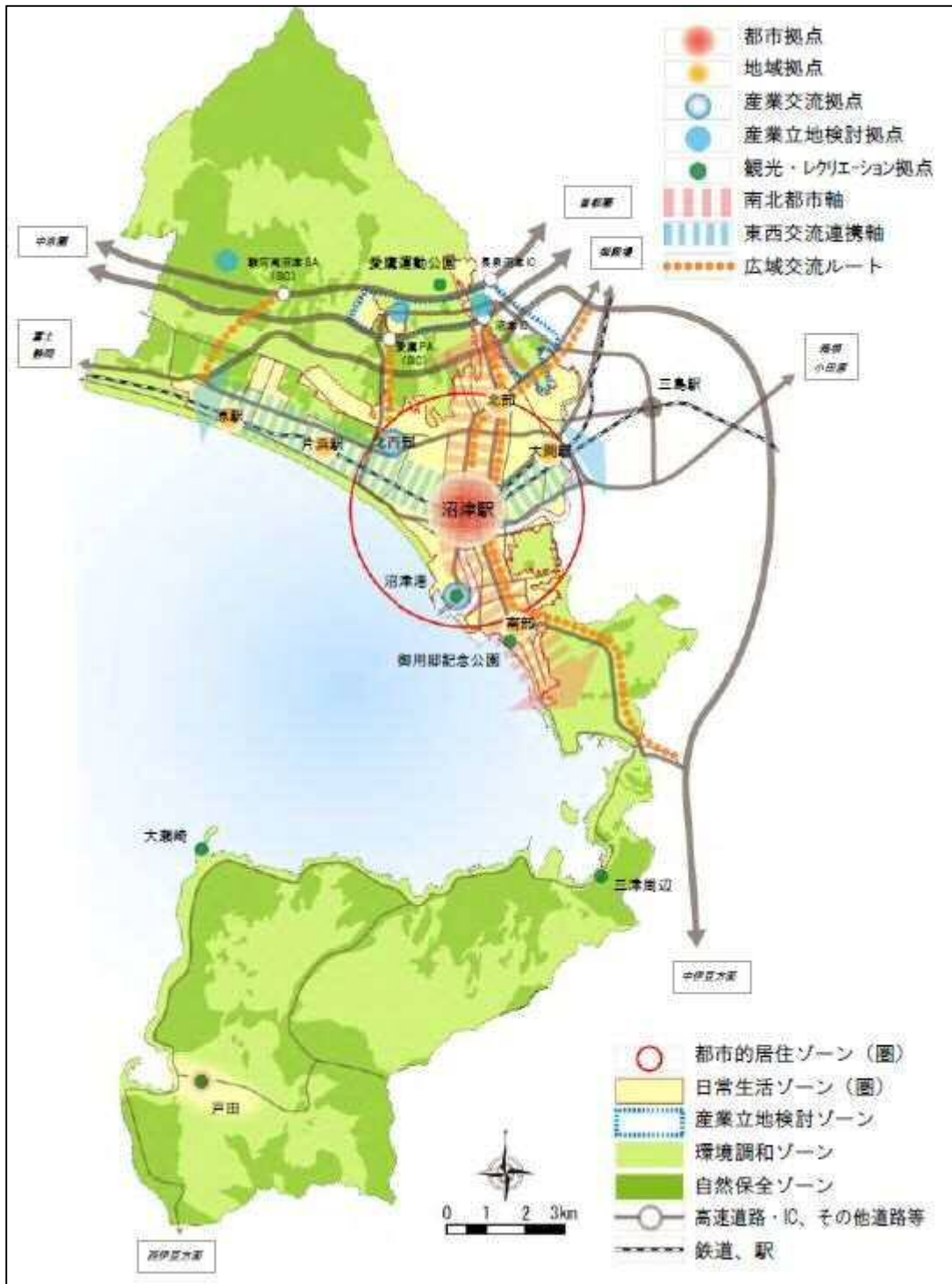


図 「持続可能なまちづくり」と「4つの視点のまちづくり」による将来都市構造の実現
 (出典：第2次沼津市都市計画マスタープラン)



③水と緑と景観

誰もがより安心して暮らせるため、自然環境の保全と活用、水と緑の形成、都市景観の形成を基本方針とし、市民、事業者、行政の連携による安全で魅力的な都市環境の形成を目指しています。



図 水と緑と景観の方針図 (出典：第2次沼津市都市計画マスタープラン)

④人口等の状況

本市の人口は、平成7年をピークに減少に転じ、平成27年の国勢調査では、昭和50年以降維持してきた人口20万人を割り込み、平成42年には人口17万人を割ると推計されています。また、転出超過の傾向も続いており、特に東日本大震災（平成23年）以降、津波への懸念により沿岸域において転出超過が顕著となっています。

少子高齢化も進展しており、平成32年には高齢化率が30%を超えると想定され、平成42年には約3人に1人が65歳以上の高齢者になると見込まれています。



図 年齢3区分人口の推移と将来見通し
(国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所の資料をもとに作成)

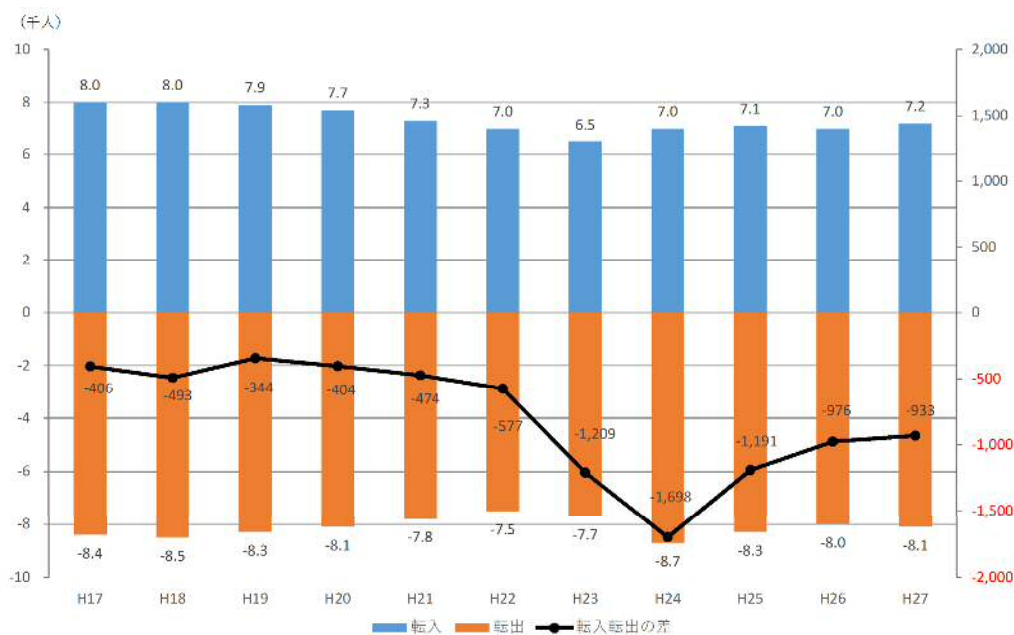


図 転出と転入人口の推移（沼津市統計書をもとに作成）

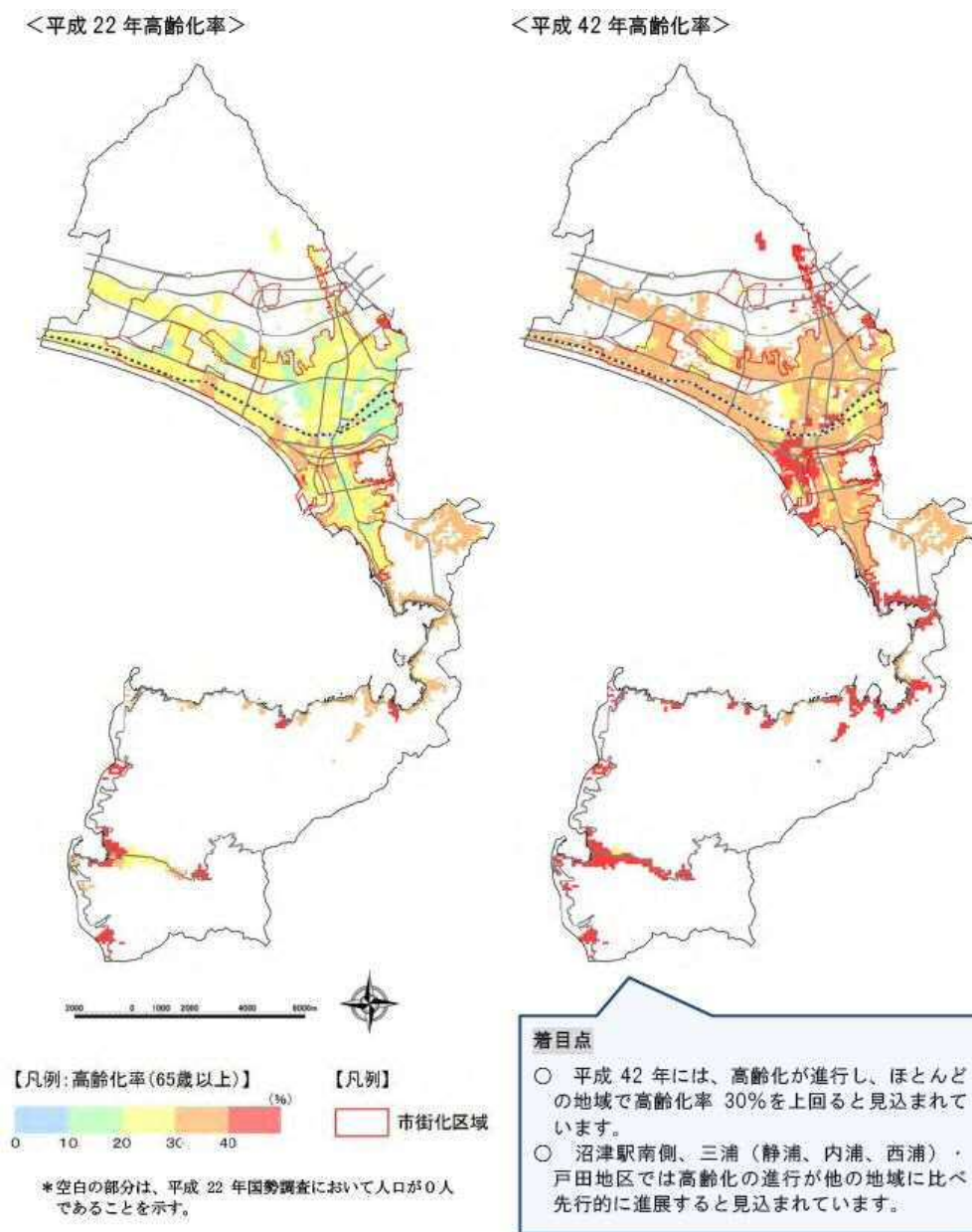


図 高齢化状況比較（出典：第2次沼津市都市計画マスタープラン）

(2) 公園緑地の状況

① 公園緑地整備状況

本市の公園緑地の整備状況は、平成29年3月末の時点で、都市公園等63箇所（都市計画公園：60箇所・都市計画緑地：3箇所）、その他開設済み都市公園85箇所、都市公園以外の公園3箇所の計151箇所が開設済みです。また、住民一人当たりの整備面積は約6.9㎡となっており、国が定める目標10.0㎡/人の7割弱となっています。

表 本市における公園緑地整備状況

種別	都市計画公園				その他開設済み都市公園		都市公園以外の公園等		開設済公園合計	
	計画決定		開設済		箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)
	箇所	面積	箇所	面積(ha)						
街区公園	49	11.42	48	11.06	81	3.13			129	14.19
近隣公園	7	15.80	5	5.60					5	5.60
地区公園	1	5.10	1	1.11					1	1.11
総合公園	2	28.80	2	22.44					2	22.44
運動公園	2	77.20	1	60.14					1	60.14
風致公園	5	186.50	3	25.45					3	25.45
小計	66	324.82	60	125.80	81	3.13			141	128.93
緑地緑道	4	14.30	3	3.21	4	0.75			7	3.96
その他							3	4.70	3	4.70
合計	70	339.12	63	129.01	85	3.88	3	4.70	151	137.59
市民一人当たりの面積										6.94 ㎡

平成29年3月末時点

岡宮2号公園（街区公園）



宮原公園（せせらぎ公園）（近隣公園）



片浜北公園（地区公園）



門池公園（総合公園）



愛鷹運動公園（運動公園）



我入道公園（牛臥山公園）（風致公園）



②公園緑地の維持管理状況

本市の公園緑地にかかる維持管理は、規模・併設施設等にもよりますが、清掃、ゴミ拾い、草刈り、トイレ清掃、植栽管理等を業務委託しているほか、臨時職員6人による巡回管理を併せて実施しています。費用としては平成28年度決算で総額1.17億円（公園管理物件費4.0千万円+公園管理事業費7.7千万円）を計上しています。

維持管理費用は、人件費等の高騰もあり、ここ数年増加傾向にあります。

表 公園緑地維持管理委託内容（平成28年度実績）

維持管理項目		対象公園	回数・時間
施設等 管理関係	巡回管理 (清掃、ゴミ拾い、草刈り、 トイレ清掃、植栽管理等)	142公園	計1,548人工 (1人工：7時間)
	巡回管理	緒明児童公園 大川公園 御浜岬公園	計186時間/年 計103時間/年 計215時間/年
	ゴミ収集		計292回/年
	トイレ清掃	11公園	1公園当たり5～10回/月、 計792回/年
	トイレ清掃	14公園	1公園当たり5～18回/月、 計1,187回/年
	その他、浄化槽清掃、水景施設保守点検なども実施予定		
樹木等 管理関係	樹木剪定		15回
	危険木、支障木除去		9回
	害虫防除		2回
	樹木管理		5回
	除草		2回

③公園緑地利活用状況の整理

平成28年度末時点で70団体の公園愛護会が設立しております。また、2箇所指定管理者制度を導入しています。

行為許可等を行った件数は平成28年度で397件、内容としては公園内行為許可が269件、公園占用許可が99件、施設設置許可が20件となっており、行為許可は、イベントの開催、遠足などの学校行事、自治会等の地域行事などについて許可を行っています。

また、防災上の位置づけとしては、指定緊急避難場所に7箇所、広域避難地に2箇所指定されています。

2-2. 沼津市のまちづくり・公園緑地の課題

本市のまちづくり及び公園緑地の現状から、公園緑地の維持管理・運営管理に関連が深いものを抽出し、本プランにおけるまちづくり・公園緑地の課題を整理しました。

(1) 沼津市のまちづくりの課題等

①第4次沼津市総合計画（平成23年3月）

第4次沼津市総合計画では、まちづくりの課題と展望として以下の内容を挙げています。

まちづくりの課題と展望

- 定住人口の確保（子育て世代や高齢者が暮らしやすい居住環境の整備）
- 交流人口の拡大（市外からの集客力強化）
- 環境との共生（環境を大切にすまちづくりの推進）
- 安全・安心なまちづくり（子どもから高齢者まで安心・快適に暮らすことのできるまちづくりの推進）

②沼津市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略（平成27年10月）

本市では、平成26年11月28日に施行された「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、平成27年10月に沼津市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略を策定しました。この計画では地方創生に向けた基本的視点として、以下の内容を挙げています。

地方創生に向けた基本的視点

- 若年層や子育て世代の人口流入の促進と人口流出の抑制
- 交通利便性と地域資源の活用による交流人口の拡大
- 若い世代の就労・結婚・子育てへの不安解消による幸せを感じる暮らしの実現
- 地域の特性に即した地域課題の解決

③第2次沼津市都市計画マスタープラン（平成29年1月）

本市では、平成13年3月に策定した都市計画マスタープランを平成29年1月に改定しており、まちづくりの課題として以下の内容を挙げています。

本プランで対応するまちづくりの課題

- 人口減少・高齢化による都市全体の活力低下
- 中心市街地の活力低下
- 広域交通網の整備とその有効活用
- 津波などの災害リスクへの懸念

④沼津市緑の基本計画（平成15年6月）

沼津市緑の基本計画では、計画実行に向けての課題として以下の内容を挙げています。

本プランの実現に向けての課題

良好な都市環境形成の基盤となる緑の保全

定住意識を高めるまちの中の緑地整備

ワークショップ等の実施による市民参加型の緑化推進

緑化推進のしくみづくり

実現性のある緑地公園施策の誘導

(2) 沼津市の公園緑地の維持管理・運営管理の課題

① 様々な市民ニーズへの対応

市民の価値観やライフスタイルの多様化に伴い、公園緑地に対する市民ニーズが多様化しています。特に、本市では、都市計画区域の約67%を農地や山林等の自然的土地利用が占めており、市民が日常的に自然豊かな環境を享受していることから、公園緑地については、単に豊かな緑を提供する場としてだけでなく、市民の生活の質を高める場として活用することが求められます。

本市における主な市民ニーズとしては、子育てがしやすい環境づくりや近い将来の大規模災害発生に対する防災機能の強化等が挙げられます。また、全国トップクラスの健康長寿県である静岡県に位置する本市は、健康長寿に寄与する食生活・運動・社会参加などに関する市民ニーズも高いと考えられます。これら「子育て」「防災」「健康」「運動」「社会参加」などの暮らしとの結びつきが強い市民ニーズに対しては、身近な緑である公園緑地が重要な役割を果たせると考えられます。

本市の公園緑地は、都市計画法や沼津市都市公園条例などに基づいて、適切な管理を進めていますが、公園緑地の利活用に関しては規制や取り扱いが画一的、制限的となっているのが実状であるため、規制緩和や利用促進に取り組み、様々な市民ニーズに対応していくことが重要です。

② コスト縮減と財源の確保

市内には、設置してから50年以上経過している公園緑地が多くあり、老朽化が進んでいます。遊具等の改修については、「沼津市公園施設長寿命化計画」に基づき、施設の予防的保全管理を推進し、安全性の確保及びライフサイクルコストの縮減を図っていますが、限られた財源の中で、樹木等の管理が適正に行えていないため、公園緑地内が暗い・開放感がないなどの意見も寄せられています。

平成28年度の本市の開設公園緑地1㎡当たりの維持管理費は183.28円であり、平成27年度に比べ3.8%の増額ではありましたが、これは維持管理に携わる人件費や委託費の高騰により上昇したためだと考えられます。全国の都市公園にかかる維持管理費はピーク時の約3分の2にまで減少していることを踏まえると、今後、公園緑地の維持管理に対する予算の増額が大きく見込めない中で、公園緑地の維持管理に関するコスト縮減や新たな財源の確保が必要となっています。

③ 協働に関する体制の強化

市内の151箇所全ての公園緑地を本市の職員が把握し、一律に管理を行うことは難しいため、現在は、市内に70団体設立された公園愛護会との協働により、管理を行っています。

しかしながら、昨年度実施したアンケートでは公園愛護会の活動人員について「現状維持」または「減ると思う」と回答した団体が9割以上あり、主な理由として「高齢化」が挙げられています。今後は公園愛護会だけに頼らず、幅広い団体が公園緑地の維持管理・運営管理に協力していただける新たな体制づくりや人材確保が必要となってきます。

2-3. 沼津市パークマネジメントにおける課題解決の視点

第4次沼津市総合計画では、まちづくりの課題と展望として「定住人口の確保」「交流人口の拡大」「安全・安心なまちづくり」を掲げており、沼津市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略でも同様に「若年層や子育て世代の人口流入の促進と人口流出の抑制」「交通利便性と地域資源の活用による交流人口の拡大」を基本的視点としています。これらの上位関連計画を踏まえると、「交流人口の拡大」「定住人口の確保」などが全市的な課題として挙げられます。また、地域に密着した課題としては、地域ごとに異なる「地域資源の活用」「地域の特性に即した地域課題の解決」「市民参加型の緑化推進」などが挙げられます。

このようなまちづくりの幅広い課題に加え、公園緑地の維持管理・運営管理の課題である「様々な市民ニーズへの対応」「コスト縮減と財源の確保」「新たな協働体制づくりと人材の確保」を総合的に解決するため、本市のパークマネジメントにおいては、「年間を通したにぎわい・交流を目指した集客力のあるパークマネジメント」「子どもから高齢者まで様々な世代が利用したくなるパークマネジメント」「地域コミュニティによる柔軟で楽しいパークマネジメント」を3つの視点として定め、公園緑地のストック効果をより高め、様々な施策と連携することで、より良いまちづくりや豊かな暮らしの実現を目指します。

なお、公園緑地は、様々なストック効果（公園緑地の存在や利用を通して継続的に、長期間にわたり得られる効果）を有しており、本プランにおいても、ストック効果をより高め、相乗効果を発揮することで多様な課題の解決につなげていくことが期待されています。

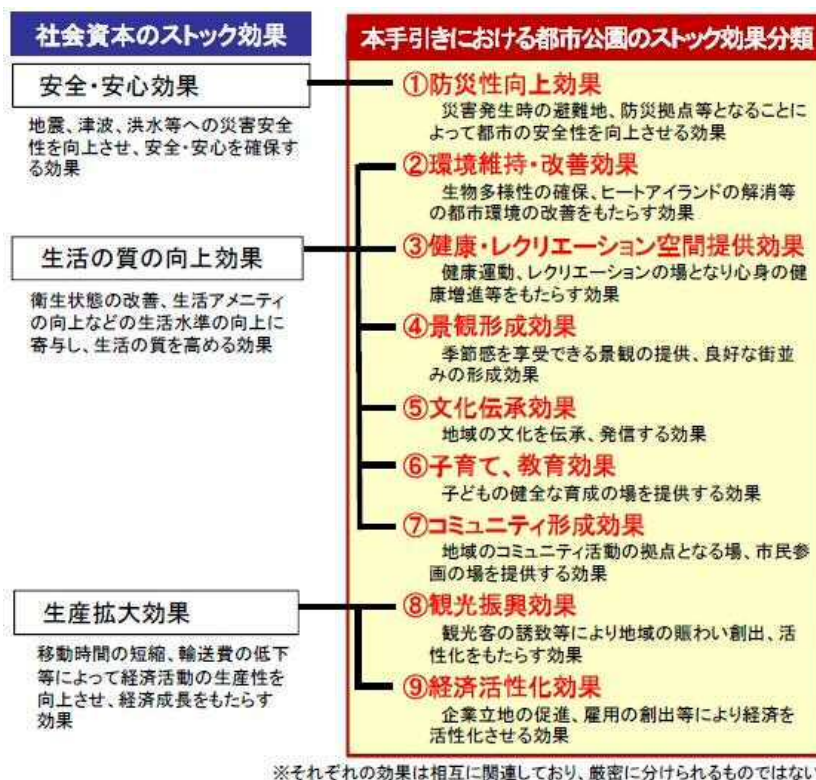


図 都市公園のストック効果（国土交通省HP）

本市のまちづくり及び公園緑地に関する課題に対して、本市のパークマネジメントにおいて課題解決につなげるための視点を以下に示します。

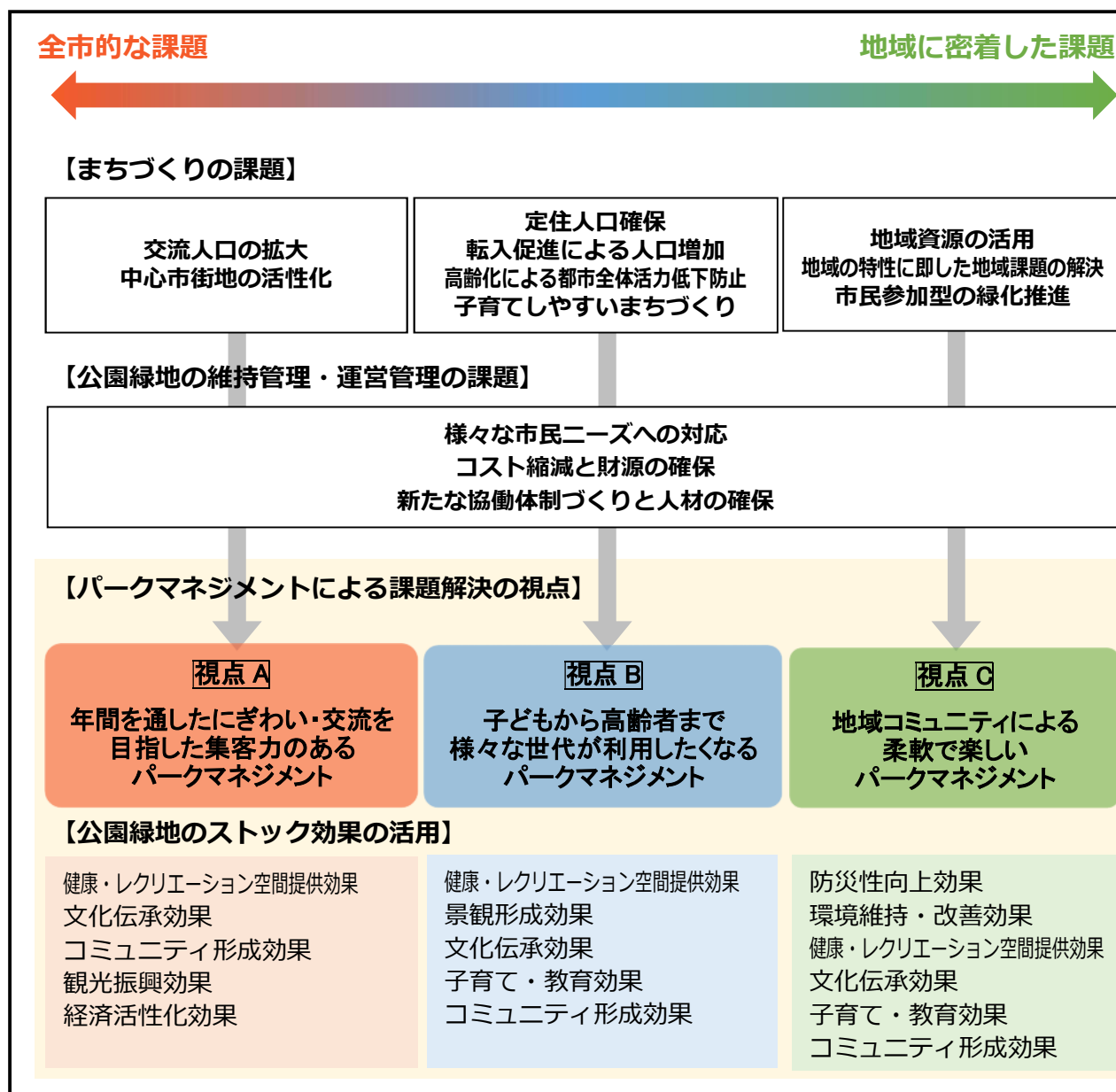


図 沼津市パークマネジメントにおける課題解決の3つの視点

(資料1. 現行の公園緑地の利活用状況)

◆公園愛護会の設立状況

本市では「公園愛護会」を設置し、主に地域の自治会（一部老人会など）が参加し、現在70団体が公園緑地での清掃等の日常的な維持管理作業に協力していただいております。報償費をお支払いしています。

表 本市公園愛護会一覧

	公園緑地名	公園愛護会名		公園緑地名	公園愛護会名
1	香貫公園	香貫公園愛護会	36	日の出公園	日の出公園愛護会
2	山神道公園	山神道公園愛護会	37	梨ノ木公園	梨ノ木公園愛護会
3	浅間公園	香貫公園愛護会	38	東原公園	東原公園愛護会
4	西条公園	西条公園愛護会	39	丸子公園	丸子公園愛護会
5	山王公園	山王公園愛護会	40	外原公園	外原公園愛護会
6	犬塚公園・蛇松緑道 (真砂町)	犬塚公園・蛇松緑道 (真砂町)愛護会	41	港口公園	港口公園愛護会
7	新宿公園	新宿公園愛護会	42	御用邸記念公園	御用邸記念公園A愛護会
8	八反庄公園	八反庄公園愛護会	43	御用邸記念公園	御用邸記念公園B愛護会
9	高島公園	高島公園愛護会	44	千本浜公園	千本浜公園愛護会
10	高沢公園	高沢公園愛護会	45	我入道公園	我入道公園愛護会
11	共栄公園	共栄公園愛護会	46	蛇松緑道(白銀町)	蛇松緑道(白銀町)愛護会
12	筒井公園	筒井公園愛護会	47	蛇松緑道(市道町)	蛇松緑道(市道町)愛護会
13	花園公園	花園公園愛護会	48	蛇松緑道(緑町)	蛇松緑道(緑町)愛護会
14	緑ヶ丘公園	緑ヶ丘公園愛護会	49	旭・宮なかよし公園・ 蛇松緑道(旭町)	旭・宮なかよし公園・ 蛇松緑道(旭町)愛護会
15	市道公園	市道公園愛護会	50	蛇松緑道(下河原西)	蛇松緑道(下河原西)愛護会
16	駿河台公園・高砂公園	駿河台・高砂公園愛護会	51	蛇松緑道(下河原団地)	蛇松緑道(下河原団地)愛護会
17	天神公園・堰下公園	天神・堰下公園愛護会	52	蛇松緑道(下河原南)・ 下河原2号公園	蛇松緑道(下河原南)・下河原 2号公園愛護会
18	八重公園	八重公園愛護会	53	蛇松緑道(幸町)	蛇松緑道(幸町)愛護会
19	松沢公園	松沢公園愛護会	54	双葉町公園	双葉町公園愛護会
20	豊町公園	豊町公園愛護会	55	宮前公園	宮前公園愛護会
21	高尾台公園	高尾台公園愛護会	56	門池公園	門池公園愛護会
22	今沢中央公園・ 今沢1号公園・ 今沢2号公園	今沢団地公園愛護会	57	大久保公園	大久保公園愛護会
23	西添1号公園	西添1号公園愛護会	58	木瀬川坂下公園	木瀬川坂下公園愛護会
24	西添2号公園	西添2号公園愛護会	59	鮎壺の滝緑地	鮎壺の滝緑地愛護会
25	伝馬公園・伝馬北公園	大岡団地公園愛護会	60	幸福公園	幸福公園愛護会
26	小林台公園	小林台公園愛護会	61	町中公園	原町中公園愛護会
27	大岡駅前公園	大岡駅前公園愛護会	62	一里塚公園	一里塚公園愛護会
28	東沖公園・東沖西公園	東沖・東沖西公園愛護会	63	下河原3号公園	下河原3号公園愛護会
29	東中公園	東中公園愛護会	64	沼平町公園	沼平町公園愛護会
30	せせらぎ公園	せせらぎ公園愛護会	65	六軒町公園	六軒町公園愛護会
31	赤池公園	赤池公園愛護会	66	御浜岬公園	御浜岬公園愛護会
32	本田町公園	本田町公園愛護会	67	杉崎町3号公園	杉崎町3号公園愛護会
33	昭和公園・東田公園	北今沢公園愛護会	68	岡宮4号公園	岡宮4号公園愛護会
34	北園公園	北園公園愛護会	69	岡宮2号公園	岡宮2号公園愛護会
35	北高島公園	北高島公園愛護会	70	岡宮1号公園	岡宮1号公園愛護会

平成29年3月末時点

◆指定管理者制度の導入状況

本市では、沼津御用邸記念公園、愛鷹運動公園（テニスコート）において指定管理者制度を導入し、民間の組織による公園緑地の維持管理・運営管理を実施しています。

【沼津御用邸記念公園】

- ・指定管理者：呉竹荘、日比谷アメニス共同事業体
- ・指定管理期間：平成28年4月1日～平成33年3月31日（5年間）
- ・管理対象施設等：下表参照

所在地	沼津市下香貫島郷 2802-1	
区分及び面積	沼津御用邸記念公園の供用区域(歴史民俗資料館敷地は除く) 15.6ha 及び第4駐車場(民間用地借地)	
供用開始	昭和45年7月1日	
施設構成	西附属邸 ＜歴史の庭ゾーン＞	<ul style="list-style-type: none"> ・当初は、当時の皇孫殿下(昭和天皇)の御用邸であり改修に際し、素材・デザイン等可能な限り原型に忠実に再現し整備を行った。 ・木造平屋建 ・謁見所、御座所、御食堂、御料浴室、御玉突所、玄関、中庭、梅園、植栽地 ほか
	東附属邸 ＜交流の庭ゾーン＞	<ul style="list-style-type: none"> ・当時の御学問所であり、改修により、市民の文化・教養活動、研修・交流等の場として利用できるよう整備した。 ・木造平屋建 ・第一学問所、第二学問所、第三学問所、第四学問所、第五学問所、第六学問所、立札席、管理事務所、トイレ、茶室、植栽地 ほか
	本邸跡地 ＜庭園の庭ゾーン＞	<ul style="list-style-type: none"> ・当時、皇太子であった大正天皇のご静養のために造営されたが、戦火により焼失。現在は、海岸、クロマツなど、自然景観を生かした散策のできるエリアとして整備されている。 ・喫茶室、休憩所、トイレ、芝生広場、植栽地 ほか
	＜サービスゾーン＞	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場(第1～4駐輪場)、駐輪場、植栽地 ほか
	＜エントランスゾーン＞	<ul style="list-style-type: none"> ・管理事務所、植栽地 ほか

【愛鷹運動公園】

- ・指定管理者：(株)日産クリエイティブサービス
- ・指定管理期間：平成28年4月1日～平成33年3月31日（5年間）
- ・管理対象施設等：下表参照

●テニスコート（沼津市足高字尾上201-1）

面積	2.0ha	
供用開始	平成12年：4面、平成13年：6面・管理棟、平成14年：2面(全12面)	
施設構成	コート	砂入り人工芝12面(4ブロック雑壇状分散型) 照明施設、大会運営棟、観覧席1,740席、四阿2基 避雷針2基、水飲み場2箇所、屋外トイレ1箇所
	管理棟	鉄筋造平屋建184㎡ 事務室、休憩ホール、会議室、更衣室、シャワー室、 トイレ
	その他	駐車場、駐輪場、植栽地、街路樹ほか
休業日	12月29日～翌年の1月3日	
使用時間	午前9時～午後9時	
利用料金	沼津市都市公園条例第15条の9に定める額 コート1面2時間につき 一般1,440円	

●芝生広場（沼津市足高字尾上219-1）

面積	2.0ha	
供用開始	平成5年：芝生広場、平成7年：駐車場、平成18年：園路広場	
施設構成	芝生園地、園路、樹林地 ロープ遊具1基、四阿1基、ベンチ9基 駐車場、街路樹ほか	
利用時間	常時開放	

◆公園施設管理・設置許可の事例（1）

本市では、沼津市立少年自然の家跡地を活用し、“泊まれる公園”をコンセプトとする公園一体型宿泊施設「INN THE PARK」を都市公園法第5条第1項前段に基づき、公園施設管理及び設置について許可しています。

●INN THE PARK

施設所在地	沼津市足高字尾上 220-4 他
運営事業者	沼津市足高 220-4 株式会社インザパーク
事業開始日	平成 29 年 9 月 23 日
施設構成	管理棟、宿泊棟（4棟）、付属棟（浴室）、キッチン、テントエリア、くずはら、工芸館
管理許可	<ul style="list-style-type: none"> ●少年自然の家跡施設・工芸館・キャンプファイヤー場 <ul style="list-style-type: none"> ・許可期間：平成 29 年 4 月 1 日～平成 39 年 3 月 31 日 ・管理許可面積：少年自然の家跡施設・工芸館（建物周辺敷地を含む） 9,029 m² <li style="padding-left: 40px;">キャンプファイヤー場 350 m² ●くずはら（サニタリー棟として使用） <ul style="list-style-type: none"> ・許可期間：平成 29 年 5 月 15 日～平成 39 年 3 月 31 日 ・管理許可面積：55.4 m²
設置許可	<ul style="list-style-type: none"> ●テントエリア <ul style="list-style-type: none"> ・許可期間：平成 29 年 5 月 15 日～平成 39 年 3 月 31 日 ・設置許可施設、面積：テント（置き型・吊り型）4 張、57.6 m²



出典：「INN THE PARK」公式ホームページ

◆公園施設設置許可の事例（2）

本市の中心部を流れる狩野川沿いの水辺空間や自然環境を利用したランニングやウォーキングを促すとともに、市街地やその周辺の情報を発信することで、地域の多様な魅力をPRし、来街者の増加、回遊性の向上を目指すことを目的に、中央公園に「沼津ランニング&スキルズステーション」を都市公園法第5条第1項前段に基づき許可しています。

●沼津ランニング&スキルズステーション

施設所在地	沼津市大手町4丁目185-4
運営事業者	沼津市大岡2133-54 株式会社M's PLANNING
事業開始日	平成22年7月17日
施設構成	更衣室、シャワーブース、トイレ、休息スペース（観光・まちの情報提供、カフェ機能）
設置許可	許可期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日 設置許可施設・面積：鉄骨造平屋建て 57.96㎡



沼津ランニング&スキルズステーション

◆「まちづくり戦略会議」の開催

本市では、第2次沼津市都市計画マスタープランで示した中心市街地のまちづくりについて検討するため、有識者委員及びオブザーバーとして関係機関を加えた「まちづくり戦略会議」を開催しています。

「まちづくり戦略会議」における検討テーマは下記の3点であり、その内、「既存の空間ストックの有効活用」、「周辺の地域資源の活用のあり方」が公園緑地に関わる検討テーマとなっています。

●「まちづくり戦略会議」検討テーマ

- 沼津駅周辺総合整備事業の実施による駅周辺の都市機能のあり方
- 既存の空間ストックの有効活用
- 周辺の地域資源の活用のあり方

(資料2. 現行の公園緑地・緑化関連の各種事業)

(1) 公益財団法人静岡県グリーンバンクの事業

① 定期配布事業

実施箇所の近隣住民2名以上で構成されている地域の団体を対象に、種子等（草花の種子・球根、緑化木苗木）の緑化資材の配布を実施しています。

※苗木は春配布のみ、その他竹炭等の資材配布

② 緑化グループ支援事業

会員5名以上、会の規約に基づき組織として確立している緑化ボランティア団体を対象に、緑化活動や交流事業の補助として、初年度に9万円、2～5年度に18万円、6～10年度に13万5千円を限度に補助しています。また、コンクールに参加する場合は2万円を限度に上乗せ補助を実施しています。

③ 景観づくり団体支援事業

会員10名以上で、今後5年以上継続し、市町の同意する緑化計画を実施することができると認められる緑化ボランティア団体等の経費を補助しています。

1団体当たり5年間で150万円を限度としています。

④ 園児対象の花育事業

園児たちが、土や草花に触れる体験を通して緑との関わりや優しい心を育むことを目的に開催する「花育教室」等の経費を補助します。

※あらかじめ「申請書」を提出し、主催する保育士のために開催する「説明会」への参加が条件となります。

⑤ 住民参加による園庭芝生化モデル事業

幼稚園、保育園等の施設管理者を対象に、幼稚園・保育園の園庭芝生化を住民参加で実施するための資材や管理備品購入費を補助する事業です。限度額100万円とし、土壌改良、散水設備の場合は限度額150万円として支援を行っています。

⑥ 芝生管理活動支援事業

会員5名以上の緑化ボランティア団体を対象に、地域の団体が行う公園緑地などの芝生地を維持管理するための経費を支援する事業です。限度額は10万円とし、芝刈機、散水装置等整備の場合は限度額35万円までを支援しています。

(2) 沼津市の事業

①花の種子配布事業

事前に植栽箇所の関係者の承諾を得た上で、公共空間や地域花壇などに利用される方を対象に、サルビア・マリーゴールド・コスモス・ケイトウ等の種子を配布しています。

②花苗配布事業

市民との協働による花と緑にあふれたまちづくりを進め、緑豊かな公共空間の創出を図るため、花いっぱい運動を展開しています。

その事業の一つとして、地域がそれぞれのアイデアを生かした花壇づくりにより、市民が憩い集う空間づくりを支援する目的で花苗の配布を行っています。

公共の公園緑地、広場、学校、病院、街路、一般に開放されている公共性の高い空間などの公共空間や地域花壇に花苗を植栽する団体（自治会や公園愛護会、企業ボランティア、地域ボランティアなど）を対象とし、自治会を通じて申請を行います。

平成28年度は全209団体、約38,000株の花苗（マリーゴールド・モスローゼ）を配布しています。



マリーゴールド



モスローゼ



配布の様子

出典：本市ホームページ

③民間支援まちづくりファンド事業

地域に人のつながりを生み出す取り組み、その拠点となる交流の場づくりなど、民間が主体となった「まちづくり活動」や「まちづくりに資する施設整備等」に係る経費の一部を支援する制度です。

採択された事業は、「広報ぬまづ」「本市ホームページ」「起業×まちづくり×沼津Face book」を活用して、市民に開催案内、参加者募集等の情報発信を行うことができます。

ソフト部門のスタート支援型事業、ステップアップ型事業、ハード部門の施設整備事業、プロモーション支援事業があり、平成28年度は20の事業が採択され、実施されています。

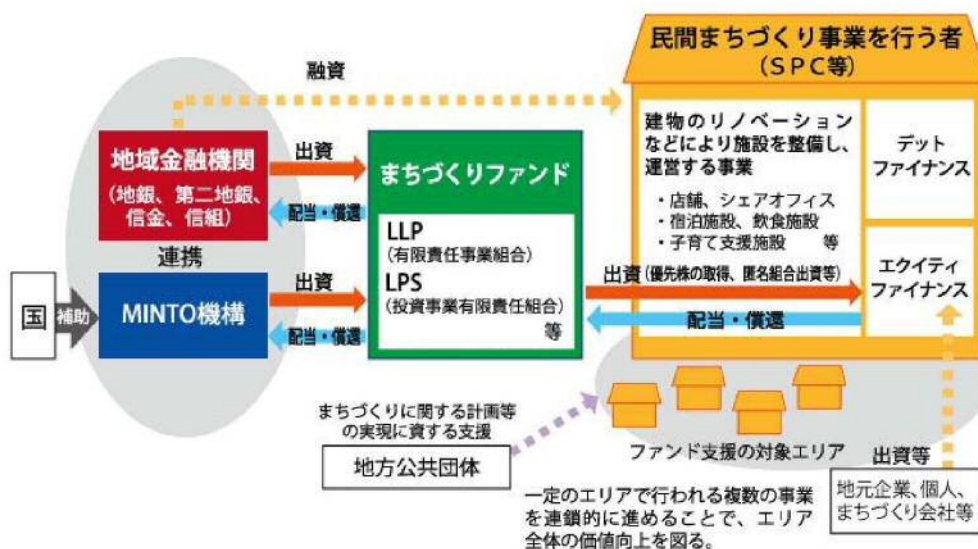
公園緑地や緑の空間に関連する事業としては以下のような事業が採択されました。

- 狩野川 MUSIC FESTA（水辺の音楽祭）
- 森づくり・公園づくり事業（香貫山）
- 里山保育事業
- もっと沼津を知ろう！こどもネイチャースクール
- ふるさとの川と森を守れ！ 灰塚川「千年の森」づくり

④ マネジメント型まちづくりファンドの設立

遊休化した民間及び公共の不動産を活用し、リノベーション手法により地域の価値を高める「リノベーションまちづくり」を推進しており、民間のまちづくり事業を支援する新たなファンド「ぬまづまちづくりファンド有限責任事業組合」が、沼津信用金庫、国土交通省及び（一財）民間都市開発推進機構の連携により、平成29年度に設立されました。

このファンドは、国土交通省と（一財）民間都市開発推進機構が、各地域の課題を解決するリノベーション等による民間まちづくり事業を支援するため設立した「マネジメント型まちづくりファンド支援事業」の全国第1号案件となります。



出典：MINT 機構ホームページ

⑤緑化イベント

本市では、毎年緑化推進の普及や啓蒙活動等として、年間を通して緑化に関するイベントを実施しています。

以下に平成28年度に実施された緑化イベントを示します。

表 平成28年度緑化イベント

月	行事名	日時	会場	内容等
4月	第87回みどりまつり	4月23日(土) 4月24日(日)	キラメッセぬまづ 多目的ホール3	人気店による花や緑の各種体験教室、園芸市、地場産品市、抽選会、緑のオークション、花や緑に関する展示、緑の相談窓口、飲食コーナー等
4月	緑の募金街頭 キャンペーン	4月28日(木)	沼津駅南口周辺	PRグッズの配布
6月	初夏の寄せ植え教室	6月9日(木)	千本プラザ多目的 ホール	初夏に咲く花を使った寄せ植え教室
6月	花いっぱい キャンペーン	6月25日(土)	中央公園	各種講習会、花苗・花の種・バーク堆肥の無料配布、PRグッズの配布
7月	夏の涼を演出する苔玉 の製作とミニ観葉植物 の寄せ植え教室	7月7日(木)	千本プラザ多目的 ホール	苔玉製作と観葉植物の寄せ植えの豪華2本立ての教室
10月	親子ハロウィン寄せ植 え教室	10月8日(土)	千本プラザ多目的 ホール	親子(市内在住の高校生以下とその保護者)で、ハロウィンを飾る寄せ植え作成
11月	第88回 みどりまつり	11月19日(土) 11月20日(日)	キラメッセぬまづ 多目的ホール2	人気店による花や緑の各種体験教室、園芸市、地場産品市、抽選会、緑のオークション、花や緑に関する展示、緑の相談窓口、飲食コーナー等
	親子クリスマス寄せ植 え教室	11月19日(土)	キラメッセぬまづ 多目的ホール2	親子(市内在住の高校生以下とその保護者)で、クリスマスを飾る寄せ植え作成
12月	正月用寄せ植え教室	12月8日(木)	千本プラザ多目的 ホール	正月用に松竹梅を使った盆栽風寄せ植え教室
2月	ハンギングバスケット 教室	2月16日(木)	千本プラザ多目的 ホール	壁掛けタイプのスリットバスケットに株苗植え込み

出典：本市ホームページ

⑥ぬまづまちピカ応援隊

道路、公園緑地等の公共施設において、市民が自発的に行う環境美化活動を支援する制度です。主な活動内容として、ごみ拾い等の清掃活動、植栽・花壇の手入れ及び除草、その他市長が認めた活動を実施しています。

表 ぬまづまちピカ応援隊 参加団体一覧

No	団体名	主な活動公園緑地	合意締結日
1	中央公園ラジオ体操友の会	中央公園	H26.5.23
2	拓南地域奉仕隊	愛鷹運動公園	H26.5.23
3	(株)イズラシ	門池緑地	H26.5.23
4	サンセイターミナル物流(株)	門池緑地	H26.5.26
5	香貫山影奉仕	香貫山	H26.5.30
6	ぬまづ竹炭工房	愛鷹運動公園	H26.7.7
7	環境整備「森と竹で健康クラブ」	愛鷹運動公園	H26.7.7
8	富士通(株)沼津工場	千本浜公園	H26.7.9
9	万年青大学	香貫公園	H26.7.23
10	ひまわりお掃除隊	香貫公園	H26.11.6
11	矢崎エナジーシステム(株)沼津製作所	大岡駅前公園 他	H27.6.1
12	関東日本フード(株)南関東事業部 富士営業部	沼津港花壇	H27.6.9
13	かんがるー隊	片浜北公園	H27.8.31
14	愛鷹保育園放課後小学1年生クラブ 「てんとうむし」	目黒身北公園	H27.11.19
15	三明寺	門池周辺	H27.12.28
16	大和ハウス工業(株)沼津支店	千本浜公園	H28.7.4

平成 29 年 3 月末時点